

# コミュニティ・スクールだより

おおさわ学園

コミュニティ・スクール委員会

**学園と保護者と地域の連携を深めるために**

会長 薄田有鄰

## ☆ おおさわ学園 CS 委員会の 1 年間を振り返って ☆

今年度は 4 月 19 日の辞令伝達に始まり、委員の大きな変更もなく順調に出発することができました。

今年度は昨年度と違い、「熟議」を取り入れてきました。7 月には「授業、学習などについて先生が聞きたいこと、保護者・地域が伝えたいこと」、1 月は「評価に関する熟議」、2 月は「CS 委員会の来年度に向けて」等の熟議が開かれました。熟議では、活発な意見交換が行われ十分な成果を上げることができました。こうした活動の利点は、委員会の中で言えないことも自由に意見を言えることだと思います。従って、委員会の活動として今後も続けていくことが大切だと思いました。また、今後の熟議を考えるにあたっては、地域の諸団体との交流を密にすることを考えて、「お互いの意見を述べ合う熟議」を多く開いていくことが必要ではないかと思っています。

8 月 23 日には「杉並区立天沼小学校」に視察研修に行ってきました。このコミュニティ・スクールは三鷹市のそれとは大きく違い「二校が統合して誕生したコミュニティ・スクール(地域運営学校)」です。従って、規模の内容にも違いがありましたが、私たちとしては大変勉強になった研修でした。学校の児童にとっても、地域住民にとっても十分に活用できるスペースがあること、「学校支援本部」というサポート隊の組織で学校の教育活動を支援していること、また、予算も大変違いますので、比較にはなりません、参考になったことは確かです。

このような活動から一年間を振り返って見えてきたことは、一人一人の委員自身の活動に大きな変化があったことだと思います。地域部、評価部、コーディネート部が十分な力を発揮し、より支援の強化を図ったことです。

最後になりますが、保護者、地域の皆さんには、大変なご協力をいただきありがとうございました。また、来年度は今年度以上に地域の方々の支援が得られ、「地域の学校」としての存在感をお互いにより高められていくことができるように願っています。

## ☆ 各部会 1 年間のまとめ報告 ☆

### 評価部

12 月の CS 委員会では、学校・学園が実施した評価アンケートの結果を確認しました。冬休みの評価部会で CS 委員から出された意見を集約した結果、実現度の不十分な項目や重要項目の中から、熟議のテーマとして「キャリア教育」「教育支援教育」「人財サポート」の三点を提案し、1 月の委員会で各テーマについて意見交換を行いました。

学校・学園から、テーマごとに取り組みの現状について説明を受けた後、地域、保護者委員が「それは保護者全体には理解されていないのではないかなど、感じる事を伝えました。また、CS 委員である校長先生方や事務局として参加している副校長先生、主幹先生方とともに、今後の取り組みで期待すること、CS 活動でできること、家庭、地域でできること、などについて考えました。

「“キャリア教育”で身につけたい力の中でも、とくに“コミュニケーション能力”は、学校の指導のほかに、家庭、地域など人とのかかわりの中で育っていくものではないでしょうか」「面接などで自分を語るができる子どもは、自己肯定感が強いのではないのでしょうか」

「子どもたちは、行事や授業でわかば学級やE組と通常級の交流ができますが、保護者が理解する機会がもっと必要ではないですか」「通常級の中でも支援が必要な子がいます」

「サポート人財として卒業生にも期待したい。今の中学生は補充教室や部活動などでサポートを受けているので、成長して、帰ってきてくれるでしょう」「通学路は、事件がなくても暗ければ不安。地域の方に、下校時間にあわせて散歩コースや時間を変更していただくなどの呼びかけも現実的にはなかなか難しい中、子どもの自覚を促すなど家庭でも気をつけたい」

など、様々な意見が出ました。保護者、地域のみなさまも、是非、学校だよりや学園通信「評価特集」をご覧になって、子どもたちのためにできることを考えていただければと思います。

### 地域部

お話とふれあいの会開催実績をまとめました。

たくさんの方のご参加、ご協力、ありがとうございました。

	日時・会場	テーマ	講師	参加人数
第46回	6月17日(日) 羽沢小学校	平成24年度第1回漢字検定		82名 うち受験者67名
第47回	6月23日(土) 第七中学校	地域の皆様との意見交換会		53名 地域・CS委員等
第48回	11月2日(金) 第七中学校	平成24年度第2回漢字検定		31名 うち受験者29名
	11月3日(祝) 第七中学校	大沢の里秋まつり 子ども電気実験教室	きらめきライフ 多摩の方々	157名 うち中学生ボランティア8名と講師11名
第49回	11月10日(土) 大沢台小学校	平成24年度第3回漢字検定		48名 うち受験者37名
第50回	11月28日(水) 羽沢小学校	ふしぎ！実験教室 海洋しんかい6500 水族館、浮沈子作りと実験	きらめきライフ 多摩の方々	29名 うち講師7名
第51回 (予定)	3月22日(金) 第七中学校	世界初の宇宙帆船 「IKAROS」の開発 ～ものづくりのすすめ～	JAXA 宇宙科学 研究所助教授 森 治先生	300名予定

### コーディネーター部

今年度も保護者の皆様、地域の皆様のご協力を得て、サポート隊の活動をすることができました。4月の体力測定に始まり、各教科の活動、放課後および夏休みの補充教室、部活動の見守り、通学路の安全安心パトロールと種々の活動をサポートしていただき、ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願いたします。

また、コミュニティ・スクールだよりも第55号から第60号まで発行できました。今後もより読み易い紙面を心掛けてまいります。

サポート隊は随時募集しております。メールによる新規登録、再登録をどうぞよろしくお願い致します。お問い合わせは [osawa\\_gl@yahoo.co.jp](mailto:osawa_gl@yahoo.co.jp) または、各校副校長まで。

・ 次回のコミュニティ・スクール委員会

3月14日(木)17:30～ 羽沢小